

第 72 回 WHO 西太平洋地域委員会 地域の保健リーダーが、学校を通じた健康促進 および伝統医学の活用のための行動に合意

2021 年 10 月 28 日(兵庫県姫路市)

世界保健機関（WHO）西太平洋地域の保健大臣は、本日、学校を子どもと青少年の健康と成長を促進し、生涯にわたる健康的な習慣を定着させる場所とする決議を採択しました。また、伝統医療や補完医療が健康と福祉に果たす役割を活用するために、安全で効果的かつ文化的に受け入れられるサービスへのアクセスを改善する決議を採択しました。

子どもと青少年の良好な成長と健康の促進

西太平洋地域の保健リーダーによって承認された「西太平洋における弾力性のある健康な将来世代の育成に関する地域枠組み（*Regional Framework on Nurturing Resilient and Healthy Future Generations in the Western Pacific*）」は、各国が次の 3 つの目標の達成を支援します：

- 1.健康的な行動を定着させる。
- 2.学校が「波及」効果によって地域社会にプラスの影響を与えるようにする。
- 3.より健康な明日を築くために、いま、学校に投資する。

枠組みには WHO、政府、学校がとるべき行動が含まれており、各国の状況に合わせて調整されています。WHO は、加盟国が国のガイドライン、戦略、ツールを開発、更新、実施するための技術支援を行います。

各国政府は、学校を健康に投資する場所とすべく、革新的な政策やプログラムをつくることが奨励されます。また、子どもと青少年のレジリエンスを育むために、セクターを超えた調整を行います。学校は、健康を促進する環境をつくり出すことができます。例えば、啓発的な学校方針、健康を強化する教育カリキュラム、教師や仲間の協力的な関係、基本的な検診や医療サービスの提供、安全で健康的な学校環境、健康的な行動や尊敬できる人間関係の提供などが挙げられます。

「西太平洋地域には 6 億 1100 万人もの子どもたちや青少年が住んでおり、そのほとんどが 1 年の 3 分の 1 を学校で過ごしています。そのため、学校での健康管理に特に力を入れる必要があります。子どもたちや青少年が今日直面している健康上のリスクに対処し、長く健康的な生活を送るための基盤となる習慣を身につけられるようにするためです」と、WHO 西太平洋地域事務局長の葛西健は述べています。

子どもと青少年の健康と開発に関する主なニーズ

栄養は重要な課題です。この地域では、1975 年から 2016 年の間に、子どもと青年の過体重と肥満が 20 倍に増加しました。一方で、約 1,200 万人の子どもたちが発育不良（栄養不足による低身長）の状態にあります。

傷害、暴力、薬物乱用、精神的な不安定、安全でない環境も、健康上の課題やリスクをもたらします。この地域の 15～19 歳の約 14%が飲酒をし、13～15 歳の約 600 万人が喫煙をしています。パンデミックによる長期の学校閉鎖は、生徒の心身の健康や学習にも影響を与えています。

私たちは、健康のための "インキュベーター" としての学校に投資することで、未来を変えるために今行動する機会を得ました。学校は、子どもたちの学習をサポートするだけでなく、子どもたちがより健康になり、能力と可能性を最大限発揮できるようにする重要な役割を担っています」と葛西事務局長は述べています。

生活の質の向上における伝統医学の役割

加盟国を支援するため、WHO は加盟国、ステークホルダー、パートナー、専門家との密接な協力のもと、「西太平洋の健康と福祉に向けた伝統的/補完的医療を活用するための地域フレームワーク (*Regional Framework for Harnessing the Role of Traditional and Complementary Medicine for Achieving Health and Well-being in the Western Pacific*)」を策定しました。

本日、地域の健康リーダーたちによって承認されたこのフレームワークは、以下のことを支援します：

- 国の政策において、健康と福祉のための伝統的/補完的医療 (T&CM : Traditional and Complementary Medicine) を有効活用する。
- T&CM サービスの安全性、品質、有効性を確保するための状況に応じたメカニズムを強化する。
- T&CM の普及と公平なアクセスの改善
- T&CM サービスの文書化、研究、イノベーションを支援する。

WHO 西太平洋地域事務局長の葛西健は、次のように述べました。「西太平洋地域では、病気の治療や健康増進のために、伝統医療や補完医療が広く利用されていますが、その実践は社会的・文化的背景によって大きく異なります。エビデンスに基づき、安全で品質が保証された伝統/補完医療サービスは、健康と幸福を実現するための、患者を中心としたホリスティックアプローチに貢献する貴重なものです。」

長年にわたり、生活の質 (quality of life) の向上に伝統医学が重要な役割を果たしていることが証明されています。伝統医学は、高齢者や慢性疾患を持つ人々の健康と幸福に特に重要な役割を果たします。

中医学の普及と発展は、病気を中心としたアプローチから、人や地域を中心とした健康へのアプローチへの転換を促すことができます。このことは、この地域で急速に高齢化が進み、非感染性疾患の負担が増大していることを考えると、特に重要です。

WHO は、加盟国が政策を策定し、T&CM への長期的な投資を増やし、国民と消費者の教育を強化する際に、技術的な支援を行います。政府は、サービスの質と安全性を確保するために、状況に応じた T&CM の開発と十分な活用を検討することができます。

ご参考情報：

地域委員会のライブ配信、公式文書、ファクトシート、5つの保健課題に関するビデオは、こちらからご覧いただけます。

www.who.int/westernpacific/about/governance/regional-committee/session-72

地域委員会の今後の最新情報は、[Facebook](#)、[Twitter](#) and [YouTube](#) で @WHOWPRO をフォローし、ハッシュタグ「#RCM72」をつけてご覧ください。

【地域委員会について】

WHOは、6つの地域の194の加盟国と協力して、公衆衛生を担う国連の専門機関です。WHOの各地域には、地域の加盟国の保健大臣や政府高官で構成される地域委員会があります。各地域委員会は毎年開催され、その次の年の活動や優先順位を決定します。

通常、参加者は開催地に集まって会議を行いますが、去年は新型コロナウイルス感染症の影響により、初めてオンラインでの開催となりました。今年は、日本の姫路市にて、初めてハイブリッド形式での開催となります。

新型コロナウイルス感染症のような地球規模の公衆衛生課題に立ち向かうには、各国の協力が不可欠です。加盟国は、この21カ月間で、ウイルスに対する経験を積み重ねてきました。パンデミックが続く中で、この地域委員会は、経験を共有し、連携を深め、ウイルスへの対応をさらに強固なものにする重要な機会となります。

WHOは、日本での地域委員会開催にあたり、厚生労働省および姫路市と緊密に連携し、準備を進めています。会議に参加する全ての方および地域の安全を確保するために、厳格な感染対策を行います。

【WHO西太平洋地域事務局について】

[WHO 西太平洋地域](#)は、アジア・太平洋地域の37の国と地域にまたがり、19億人以上の人々が住んでいます。加盟国および地域：オーストラリア、ブルネイ・ダルサラーム国、カンボジア王国、中華人民共和国、クック諸島、フィジー共和国、フランス（フランス領ポリネシア、ニューカレドニア、ウォリス・フツナを管轄）、香港特别行政区（中国）、日本、キリバス、ラオス人民民主共和国、マカオ特别行政区（中国）、マレーシア、マーシャル諸島共和国、ミクロネシア連邦、モンゴル国、ナウル共和国、ニュージーランド、ニウエ、パラオ共和国、パプアニューギニア独立国、フィリピン共和国、大韓民国、サモア独立国、シンガポール、ソロモン諸島、トケラウ諸島、トンガ王国、ツバル、グレートブリテンおよび北アイルランド連合王国（ピトケアン諸島に対する責任を有する）、アメリカ合衆国（アメリカ領サモア、北マリアナ諸島連邦、グアムに対する責任を有する）、バヌアツ共和国、およびベトナム社会主義共和国

【関連リンク】

- 学校保健：[fact sheet](#); [video](#), [feature story](#).
- 西太平洋の人々：[Tim, Singapore](#)
- 伝統医学：[fact sheet](#); [video](#), [feature story](#).
- 西太平洋の人々：[Dr Liu Tao, Hong Kong SAR China](#)

【メディア問い合わせ先】

WHO 西太平洋地域事務局広報:

wprocom@who.int（英語）、beppum@who.int（日本語）